活動名	室				内			学	য় E	<u> </u>		
概 要	自然物や身近にある素材を用いたものづくりを通して、自然事象や人文事象について理解を深めることができる活動。											
教育的効果	自然物や身近にある素材を用いたものづくりを通して、自然の楽しさや人との関わりに気づき、自然や文化を大切にしたいと思う心情を育むことができる。											
諸条件	場所	各学	空置室	Ĺ				対	象	中学校集団宿泊学習		
	時 期					天	候	雨天可				
利用団体準備事項	□活動メニューの選定(合計6種類):事前にどの活動にするか決定する(下記の学習名より選ぶ)。同時に行えるのは、最大4つまで。 □引率者の役割:①全体の管理(時間調整や指揮)を行う ②片付け指導 等											
利用団体 準 備 物	□軍手(岩石標本) □上靴 □救急用具(切り傷、やけど等に対応)											
活動メニュー	領	学習			名	流れ(例)						
	生	物	葉脈標本 ①説明 ②葉の採取 ③葉肉をとかす(薬品※を使って加熱) ④葉脈に色をつける ⑤しお									に色をつける ⑤しおり作り
	_	123	草	草木染め ①説明 ②布をしぼる(模様づくり) ③布を染める(加熱) ④媒染する ⑤しおり作り								
	地	学	化 石 模 型				①説明 ②化石レプリカをつくる ③標本箱をつくる ④化石レプリカに色を塗る ⑤標本の完成					
	III	<b>+</b>	岩	岩 石 標 本 ①説明 ②標本箱をつくる ③岩石を割る ④標本の完成								
	人	文	藍染め			め	①説明 ②布をしぼる(模様づくり) ③染色(染液につける、加熱・媒染) ④しおり作り					
	7	^	紙	す き ①説明 ②液体パルプをつくる ③紙すき体験 ④はがき作り								
最大人数	140人程度(4グループ)											
グループ編成 人数(標準)	1グループの人数が35人程度											
時間	3時間程度											
リスク	□ハンマー等による打撲 □薬品※水酸化ナトリウム(アルカリ性)による皮膚損傷や眼の損傷。 □アイロンやガスコンロを使用する際のやけど											
施設職員支援内容	<ul><li>・すべての学習で、施設職員が主導で活動を進める。</li><li>・岩石をハンマーで叩いて割ったり、薬品(水酸化ナトリウム水溶液)を使用して加熱したりする際には、保護メガネをするよう指導する。</li></ul>											